

**Title: 'KARAOKE' SINGING EQUIPMENT**

**Patent Number: JP7219572**

**Publication date: 95-08-18**

**Inventor(s): KATSUMATA ATSUSHI**

**Applicant(s): C T EE:KK**

**Application Number: JP940032038 940204**

**Priority Number(s):**

**IPC Classification: G10K15/04; G11B20/02; G11B27/34; H04H1/02; H04N7/173**

**Requested Patent: JP7219572**

**Equivalents:**

**Abstract :**

**PURPOSE:** To simplify the function of a central control part and to reduce the amount of information sent from the central control part by repeatedly sending all pieces of music and image information from the central control part at all times, and putting respective pieces of information together and displaying them on a terminal device.

**CONSTITUTION:** The central control part 1 and plural terminal devices 2 are mutually connected by wires 3 such as coaxial cables and optical fibers. The central control part 1 is stored with music information and image information consisting of melodies and texts and repeatedly sends compressed music information at all times, and also repeatedly sends the image information in real time at all times. At each terminal device 2, a music number is specified through an input means and then a control means selects the information corresponding to the specified music number among the pieces of music information that are sent at all times and adds an address to store it. Then image information is selected and the music information stored in the memory is read out in specified order and displayed on a display means.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-219572

(43) 公開日 平成7年(1995)8月18日

(51) Int.Cl. <sup>9</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 1 0 K 15/04	3 0 2 D	9381-5H		
G 1 1 B 20/02		M 9294-5D		
27/34		P 8224-5D		
H 0 4 H 1/02		F		
		8224-5D	G 1 1 B 27/34	P
審査請求 有 請求項の数1 F D (全 3 頁) 最終頁に続く				

(21) 出願番号 特願平6-32038

(22) 出願日 平成6年(1994)2月4日

(71) 出願人 592088046

株式会社シーティーエー

東京都中野区野方1丁目53番5号

(72) 発明者 勝股 敦

東京都中野区野方1丁目53番5号 株式会

社シーティーエー内

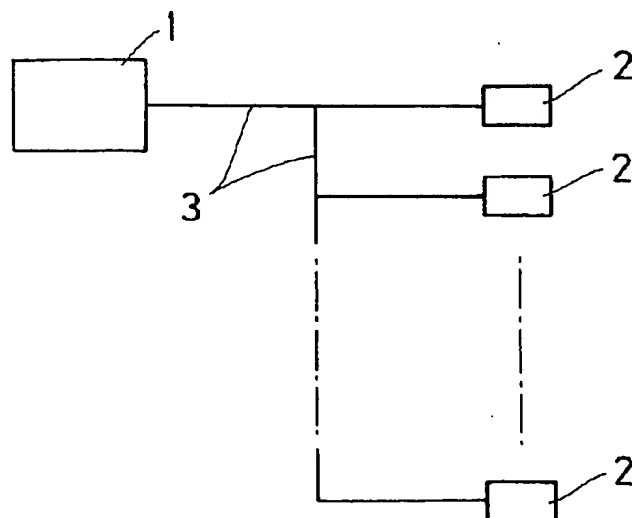
(74) 代理人 弁理士 岡 誠一

(54) 【発明の名称】 カラオケ装置

(57) 【要約】

【目的】 中央制御部の機能を簡略にすることができ、かつ中央制御部に蓄積する情報量および中央制御部から各端末装置に送信する情報量を少なくすることができるカラオケ装置を提供する。

【構成】 曲のメロディおよび歌詞からなる多数の曲情報と曲情報より少ない種類の画像情報とを蓄積した中央制御部と、中央制御部に有線で接続された複数の端末装置とを備え、中央制御部からすべての端末装置に常時すべての曲情報および画像情報を繰返し送信し、端末装置に於て適宜選択した曲情報および画像情報を合成して表示する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 曲のメロディおよび歌詞からなる多数の曲情報と曲情報より少ない種類の画像情報とを蓄積した中央制御部と、中央制御部に有線で接続された複数の端末装置とを備え、中央制御部からすべての端末装置に常時すべての曲情報および画像情報を繰返し送信し、端末装置に於て適宜選択した曲情報および画像情報を合成して表示することを特徴とするカラオケ装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、中央制御部と複数の端末装置とを有線で接続し、中央制御部に蓄積された曲情報および画像情報を各端末装置で選択して表示するためのカラオケ装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、多数の曲のメロディ、歌詞および画像情報を蓄積した中央制御部と複数の端末装置とを有線で接続し、各端末装置により曲目を選択して中央制御部に指令を送り、中央制御部から送り返されたその曲のメロディ、歌詞および画像を端末装置に表示するようにしたカラオケ装置が知られている。しかしながら、このような装置に於ては、信号の授受を双方向システムにより行なっているため、中央制御部の機能が複雑となり装置が大型で高価なものとなるうえ、曲と画像情報とは一対一で対応しているため中央制御部に蓄積する情報量および中央制御部から各端末装置に送信する情報量が多くなるという欠点があった。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 この発明の目的は、上記従来装置の欠点を改良することであり、中央制御部の機能を簡略にすることができ、かつ中央制御部に蓄積する情報量および中央制御部から各端末装置に送信する情報量を少なくすることができるカラオケ装置を提供することである。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】 上記の目的を達成するため、この発明のカラオケ装置は、曲のメロディおよび歌詞からなる多数の曲情報と曲情報より少ない種類の画像情報とを蓄積した中央制御部と、中央制御部に有線で接続された複数の端末装置とを備え、中央制御部からすべての端末装置に常時すべての曲情報および画像情報を繰返し送信し、端末装置に於て適宜選択した曲情報および画像情報を合成して表示するようにしている。

## 【0005】

【作用】 端末装置に於て曲番が指定されると、中央制御部から有線を通して常時送信されている曲情報の中から指定された曲番に対応するものを選択するとともに、常時送信されている画像情報の中から適当に（必ずしも指定された曲番に対応するものであるとは限らない）選択し、曲情報と画像情報とを合成して表示する。

## 【0006】

【実施例】 この発明の実施例のカラオケ装置について、図面を参照しながら説明する。図1は装置全体のブロック図、また、図2はその端末装置のブロック図を示したものである。中央制御部1と複数の端末装置2とは、例えば、同軸ケーブル、光ファイバー等の有線3により互に接続されている。中央制御部1には、メロディおよび歌詞からなる例えば9000曲の曲情報と、それよりはるかに少ない例えば20種類の画像情報とが蓄積されている。有線3は50チャンネルの通信チャンネルを有し、1～30チャンネルには各300曲のメロディおよび歌詞からなる圧縮された曲情報が常時繰返し送信され、30チャンネルの合計で9000局の曲情報が並行して繰返し送信されている。また、31～50チャンネルには各1種類の画像情報が常時リアルタイムで繰返し送信されている。

【0007】 各端末装置2は、図2に示されるように、曲目の番号を選択するための入力手段2a、曲情報を一時的に記憶するメモリ2b、曲情報および画像情報を表示し音声入力手段を備えた表示手段2cおよびこれらの動作を制御する制御手段2dにより構成されている。入力手段2aにより曲番が指定されると、制御手段2dは1～30チャンネルに常時送信されている曲情報の中から指定された曲番に対応するものを選択し、それぞれ番地を付してメモリ2bに記憶する。次いで、画像情報を31～50チャンネルから選択するとともにメモリ2bに記憶された曲情報を指定された順に読み出して表示手段2cに表示する。曲情報と画像情報との組合せは予め（例えば曲情報の中で指定して）決めておいてもよいし、ユーザーが曲の雰囲気に合わせて適宜選択するようにしてもよい。

【0008】 中央制御部に蓄積する曲情報および画像情報の数は上記実施例に限定されるものではなく、要は、曲情報の数に比べて画像情報の数をはるかに少なくしておき端末装置側で曲情報と画像情報とを合成するようにした点にこの発明の特徴がある。また、上記実施例に於ては曲情報と画像情報との組合せを予めまたはユーザーが設定するようにしているが、特に設定することなく、曲目とは無関係に曲が変わるごとに画像が次々に変わる（モードを設けておく）ようにしてもよい。

【0009】 有線のチャンネル数およびその曲情報用と画像情報用との比率は、曲情報および画像情報の数およびその送信形態に応じて適宜設定しうるものである。上記実施例に於ては、画像情報を各チャンネルに1種類だけリアルタイムで送信しているが、画像情報を圧縮して1つのチャンネルに例えば2～100種類常時繰返し送信するようにし、端末装置に於てこの中から選択した画像情報をメモリに一時的に記憶して使用するようにしてもよい。

## 【0010】

10

20

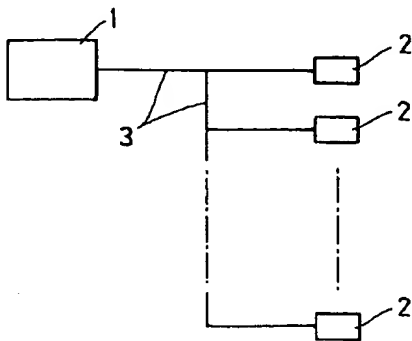
30

40

50

【発明の効果】以上説明したように、この発明のカラオケ装置は、中央制御部からすべての端末装置に常時すべての曲情報および画像情報を送信し各端末装置に於ては送られた情報の中から適宜選択するという単方向システムを採用したことにより、中央制御部の機構を簡単にすることができ、画像情報の数を曲情報の数より少なくしたことにより中央制御部に蓄積する情報量および中央制御部から各端末装置に送信する情報量を従来装置に比べて著しく少なくすることができ、また、曲数より少ない画像情報でありながら曲の内容に一定程度合わせた画像を表示することができるという効果を奏するものである。

【図1】



る。

【図面の簡単な説明】

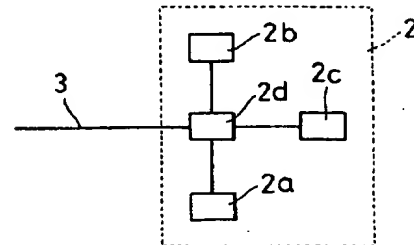
【図1】この発明の実施例であるカラオケ装置全体のブロック図

【図2】その端末装置のブロック図

【符号の説明】

- 1 中央制御部
- 2 端末装置
- 2 a 入力手段    2 b メモリ    2 c 表示手段
- 2 d 制御手段
- 3 有線

【図2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 6

H04N 7/173

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所